

平成19年12月21日
気 象 庁

気象庁における熱中症対策に関する取り組み

気象庁は、大雨や暴風、地震、津波、火山噴火などの自然現象を常時観測するとともに、各種情報を発表することによって、災害の防止・軽減、交通安全の確保、産業の発展への寄与、国民生活の利便の向上、地球環境問題対策への寄与等を図っています。

気象庁における熱中症に関する取り組みは、以下のとおりです。

1. 気温の予報

日々の天気予報において、最高気温等の情報を提供するとともに、民間気象事業者等が熱中症に関連したサービスに活用できるよう、気温等の観測・予測データを提供しています。

2. 地方自治体との連携

一部地域においては、自治体からの要請に基づき、気象庁が発表する情報の中で熱中症への注意を呼びかける基準を設けた運用を行っています。

(イ) 埼玉県の場合

埼玉県においては、熊谷市の当日の最高気温が38℃を超えると予想した場合には、熊谷地方気象台が『高温に関する埼玉県気象情報¹』を発表しています(具体的な情報発表例は別紙参照)。同情報が発表された場合、埼玉県及び熊谷市では、所管する関係機関に同情報を伝達することとなっています。

(ロ) 沖縄県の場合

沖縄県においては、沖縄県熱中症予防対策連絡会議において、熱中症予防に関する連携を求められたことを受け、その日の予想気温が33℃以上又は33℃以上の気温を観測した場合には、該当する地域に対して天気予報の中で熱中症に対する注意喚起を行う基準を設けた運用を行っています。

¹『府県気象情報』は、観測成果の発表や予報事項に関する情報を一般及び関係機関に対して発表し、円滑な防災活動が実施できるように防災機関や一般の住民を支援することで、公衆の利便を増進させることを目的として発表しています。

「高温に関する埼玉県気象情報」の発表例

高温に関する埼玉県気象情報 第1号
平成19年8月16日05時00分 熊谷地方気象台発表

(見出し)

埼玉県では、昨日(15日)に引き続き今日(16日)日中も気温が高くなり、予想最高気温は熊谷市で38度となる見込みです。熱中症などに注意して下さい。

(本文)

16日朝の最低気温は、埼玉県の各地で25度以上となりました。

本州付近は、今日(16日)も引き続き太平洋高気圧に覆われ、晴れて気温が上昇し、厳しい暑さになる見込みです。予想最高気温は熊谷市で38度、さいたま市や秩父市で36度となる見込みです。屋外での活動、熱中症など健康管理に十分注意してください。